

ソーラーエッジHD-Waveパワーコンディショナの通信信号線の交換

本書では、自立運転端子ユニット内部にある通信信号線を交換する方法について説明します。

キットの内容

- 通信信号線交換キット

必要なツール

- 1/4" 六角シャंक用トルクドライバー
- 4 mm 六角ビット
- プラスドライバー

パワーコンディショナと接続ユニットのカバーの取り外し

1. パワーコンディショナのON/OFF/PスイッチをOFF (0) にし、パワーコンディショナの直流電圧が安全電圧に低下するまで、5分間待ってから次のステップに進んでください。
2. 分電盤の配線遮断器をOFFにし、パワーコンディショナの電源を切ってください。分電盤を施錠してください。
3. 4 mmの六角ビットを使用して、自立運転端子用接続ユニットのフロントカバーを固定している4本のネジを外し、カバーを取り外してください。カバーとネジは、再組み立てのために保管しておいてください。



図1：カバーとネジ

4. 4 mmの六角ビットを使用して、パワーコンディショナのフロントカバーを固定している6本のネジを外し、カバーを取り外してください。カバーとネジは、再組み立てのために保管しておいてください。

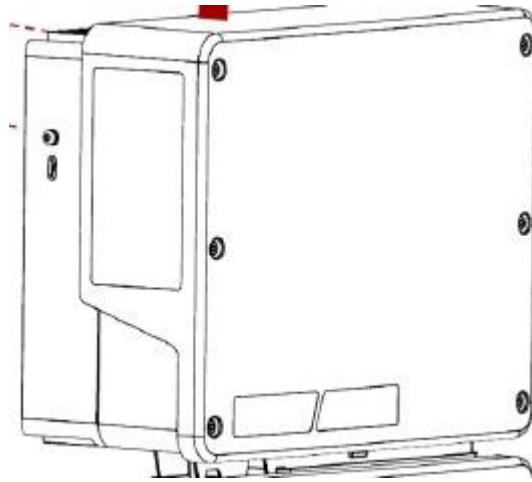


図2：カバーと6本のネジ



ヒント

カバーを外した状態の接続ユニットとパワーコンディショナを写真に撮り、ケーブル再接続の際の参考にしてください。

信号ケーブルの取り外し

1. 接続ユニットまたはパワーコンディショナ内部から通信線を取り外す前に、通信線に適切な印が付いていることを確認してください。そうでない場合は、各線の位置に印を付けてください。
2. ユニット内部の自立運転用基板にある信号ソケットからコネクタを取り外してください。コネクタをソケットから取り外す前に、ロックを必ず解除してください。コネクタをソケットから取り外す際には、絶対に配線を引っ張らないようにしてください。

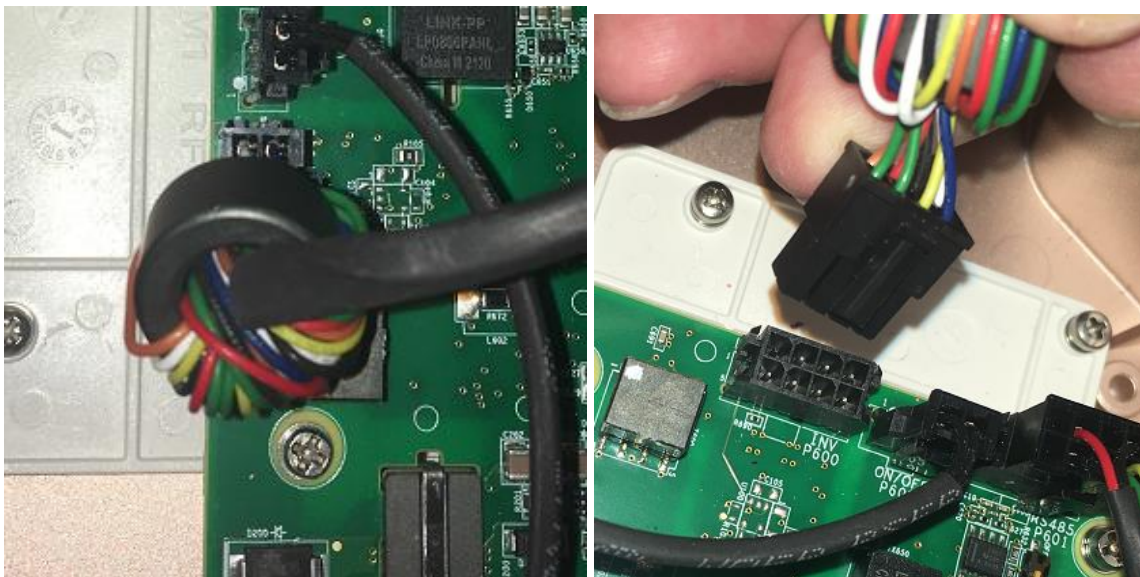


図3：基板からの信号線の取り外し

3. パワーコンディショナ内部にある信号線のコネクタ位置を確認し、コネクタを基板から取り外してください。コネクタを基板から取り外す前に、ロックを必ず解除してください。コネクタを基板から取り外す際には、絶対に配線を引っ張らないようにしてください。



図4パワーコンディショナの信号電源コネクタの取り外し

4. パワーコンディショナ内部にある信号線のもう一方の端部を確認し、コネクタを信号コネクタ (J1) から取り外してください。コネクタをソケットから取り外す際には、絶対に配線を引っ張らないようにしてください。



図5パワーコンディショナの信号線の取り外し

5. 古い信号線を廃棄してください。

交換用信号線の取り付け

1. 新しい交流通信信号線をパッケージから取り出してください。
2. 新しい信号線のコネクタを基板上にある信号コネクタに接続してください。コネクタが完全に差し込まれていることを確認してください。

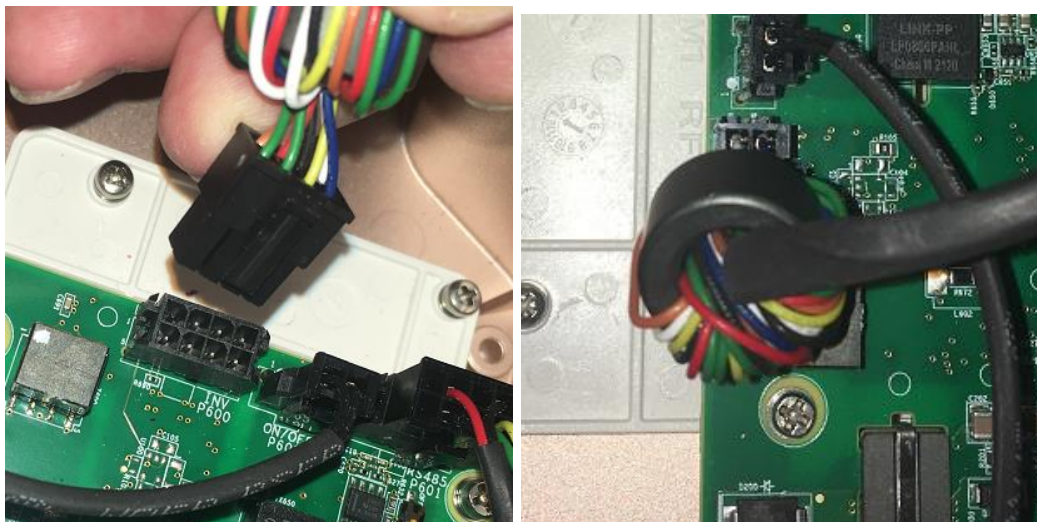


図6：信号線を基板に接続

3. 新しい信号線コネクタのもう一方の端部をパワーコンディショナの信号線 (J1) に取り付けてください。
コネクタが完全に差し込まれていることを確認してください。

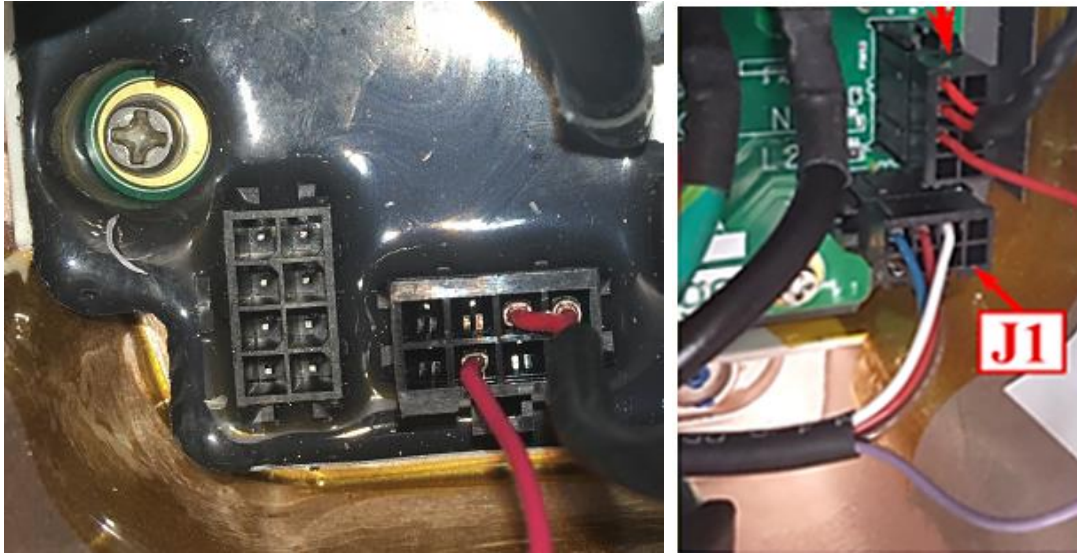


図7：パワーコンディショナの (J1) ソケットに信号を接続

4. 信号線のコネクタをパワーコンディショナのソケットに接続してください。



図8：信号ケーブルをパワーコンディショナのソケットに接続

接続ユニットのカバーの取り付け

1. 接続ユニットのフロントカバーを元に戻してください。
2. 4 mm六角ビットを使用して、3.5 N*mのトルクでネジを締めてください。
3. 以下の順序でネジを締めてください。
 - a. 上部の左
 - b. 下部の右
 - c. 上部の右
 - d. 下部の左

パワーコンディショナのカバーの取り付け

1. パワーコンディショナのカバーを元に戻してください。
2. 4 mm六角ビットとトルクレンチを使用して、6本のネジを3.5 N*mのトルクで締めてください。
3. 以下の順番でネジを締めてください。
 - a. 上部の中央
 - b. 下部の中央
 - c. 上部の左
 - d. 下部の右
 - e. 上部の右
 - f. 下部の左
4. 分電盤を解錠し、配線遮断器をONにしてください。
5. パワーコンディショナのON/OFF/P切り替えスイッチをON (1) にしてください。